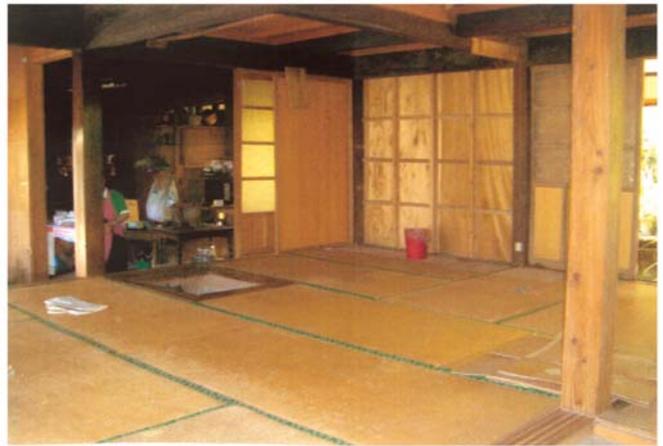


リフォーム前



①



②

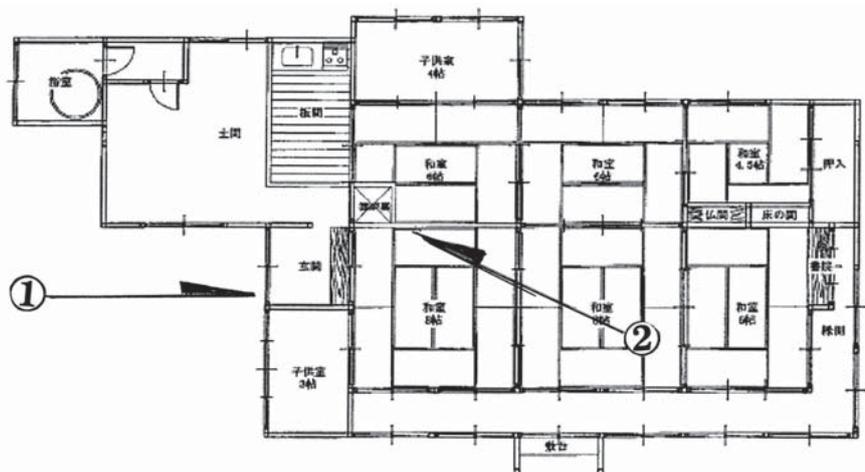
■設計施工のポイント(増改築等の工夫)

思い出の建物を残し生かしたことでより夫婦二人だけの生活から人を呼び人の集まる家、受け継ぐ建物へと生まれ変わりました。

- ① 祖父が建てた家を自分の代で再生し、孫から曾孫の代へと残していきたいと建築主の希望を受け、地元材の古材を残し再生しました。
- ② 木製建具は既存を活用しアクセントを出しました。
- ③ リビングの囲炉裏は昔からのスタイルで残しました。
- ④ 農作業衣のまま浴室を利用でき、玄関も食事や休憩が出来る様にスペースを確保しました。
- ⑤ 以前浴室にあったタイルは玄関の壁に移設しました。

リフォーム前

PLAN





①



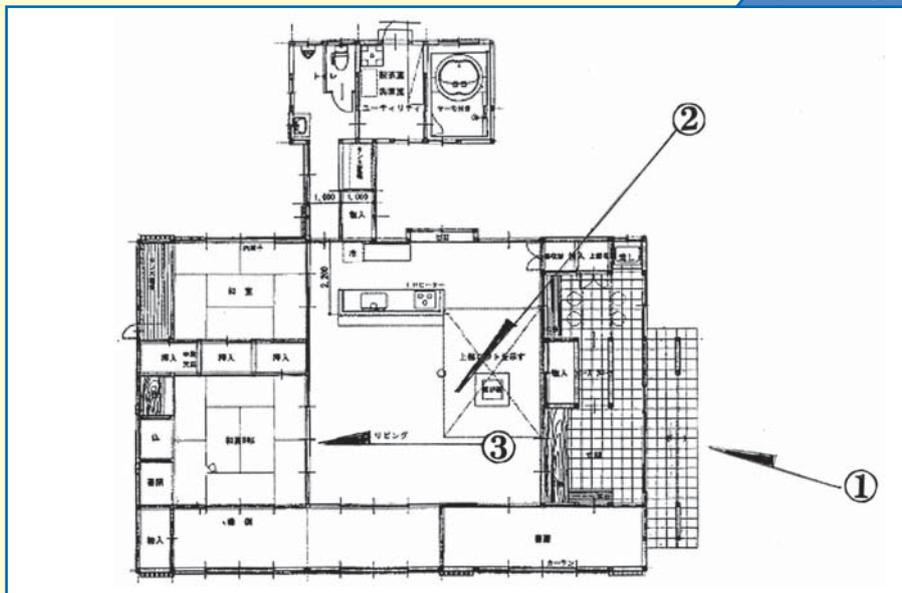
②



③

PLAN

リフォーム後



対象建築物	築年数130年
構 造	木造平屋
建方方式	軸組
竣 工	H21年12月
施工期間	260日間
工 事 費	2,600万円
リフォーム内容	前改装
応募者	(株)鹿児島タニザキ
設計者	谷 崎 久 夫
施工者	(株)鹿児島タニザキ